

## 電機労働者懇談会

Electric Labor and Industry Correspondence

2023年6月10日

No 426

発行者：ELIC編集委員会谷口利男  
142-0043 東京都品川区二葉2-20-8  
電話(03)6421-5323 染野ビル2F  
郵便振替00130-3-358078ELIC編集委員会

# ELIC

1部100円

# 解決迫る、争議支援総行動

## 全労連・東京地評が18争議支援

5月24日(水)全労連・東京地評争議支援総行動が、4コースの18争議で取り込まれ、メイン行動は「日本IBM本社」と「東電パワーグリッド」で、電機争議はCコースの三菱電機本社でした。

## 三菱電機本社前で宣伝行動

三菱電機本社前宣伝は、7時45分から9時迄に電機・情報ユニオンと電機懇ノボリを掲げ三菱電機の「派遣切り・パワハラ」争議ピラを9人が参加し118枚を手渡せました。(下写真)



## 三菱電機本社に解決を迫る

三菱電機本社前行動では9時30分から50人が参集し、司会を愛知支部成木委員長が行ない、主催者あいさつは、竹下全労連事務局次長(左写真)が、明らかになった三菱電機の長期間の不正検査を糾弾し「リーマンショック時の派遣切り・パワハラ」争議などの解決を求める。と強調されました。

連帯あいさつで米田 委員長(右写真)は、人権を守った企業へと少しずつ動き始めており、本社の女性が監禁部屋に入れられていた事件もこの2月に円満解決ができ、



争議総行動の要請団を本社内会議室で対応しており、派遣切りされた田中さんに謝罪することを本社に迫りたい、引き続き国際労働基準で追求すると訴えました。連帯あいさつで愛労連元議長の知崎顧問が「田中さんは職場内で違法な有機溶剤の業務をさせられ、2009年12月には物のように切られた。社長は人格と人権を尊重せよ」と訴えました。三菱電機派遣切り勝たせる会本田事務局局長が解決する迄頑張る決意を表明し、シュプレヒコーラーを熊谷同会の役員が行いました。

## 三菱電機本社内で要請する

三菱電機本社には、10時竹下全労連事務局次長を先頭に6人の要請団が入り、続いて13時からは、電機・情報ユニオンが本社と交渉しました。

### 今月号の紙面

- ①全労連・東京地評争議支援総行動
- ②電機大手の3月期決算全体の特徴
- ③電機労連大手の統一闘争のあり方
- ④電機産業はなぜ凋落したのか
- ⑤東京電機懇「第34回総会」開催
- ⑥ラプラス「城下町」馬場さん
- ⑦電機情報ユニオン、青年コーナー
- ⑧「株主総会」「リストラ反撃集会」からむすの原稿を。集積回路